



平成27年9月11日

各 位

会社名 株式会社大盛工業  
代表者名 代表取締役社長 関 忠 夫  
(コード番号1844 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 佐藤幸子  
(TEL. 03-3627-3221)

### 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成27年9月11日開催の取締役会において、平成27年10月27日開催予定の当社第49回定時株主総会に、資本準備金の額の減少に関する議案を付議するとともに、同議案の承認可決を条件として剰余金の処分を行う議案を付議することにつき決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、本日公表の平成27年7月期決算短信に記載のとおり、平成27年7月期において、281,999,224円の利益剰余金の欠損を計上いたしました。

この欠損の填補により当社の基本方針である株主様への配当のための原資を確保し、また、今後の当社の機動的かつ柔軟な資本政策に備えるため、資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替え、剰余金の処分を行うことといたしました。

なお、本件は、「純資産の部」内の資本準備金を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるものであり、当社の純資産額に変動はなく、一株当たりの純資産額に変動は生じません。

#### 2. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の要領

##### (1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金 900,267,160円を全額減少して、0円とする。

##### (2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の全額を減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替える処理を行う。

(3) 剰余金の処分の方法

会社法第 452 条の規定に基づき、資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金 900,267,160 円の内 281,999,224 円を処分し繰越利益剰余金に振替え繰越損失を一掃し、69,694,022 円を処分し配当原資（純資産割合は 2.19%となります。）として期末配当を行う。

なお、詳細につきましては、本日開示しております「剰余金の処分（配当）に関するお知らせ」をご確認ください。

3. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分に関する日程

(1) 取締役会決議日	平成 27 年 9 月 11 日
(2) 株主総会開催日	平成 27 年 10 月 27 日
(3) 債権者異議申述公告日	平成 27 年 9 月 25 日
(4) 債権者異議申述最終期日	平成 27 年 10 月 26 日
(5) 効力発生日	平成 27 年 10 月 27 日

4. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における科目間の振替処理であり、純資産額には変動がなく、業績に与える影響はありません。

また、今回、繰越損失を一掃することにより、今後は株主様への配当を安定的に実施することが可能な状態となります。

なお、本件は平成 27 年 10 月 27 日開催予定の当社第 49 回定時株主総会において、承認決議されることを条件といたします。

以上